

7月度の委員会の主なとりくみ（6/21～7/20）

とりくみ内容別	委員会数	参加人数
産地工場見学	12	177
取引先を講師に学習会	2	39
平和のとりくみ	2	14
内部学習会	1	10
試食会	5	86
その他のとりくみ	8	119
合 計	30	445

※上記以外に大阪まちづくり連絡会が「大都市制度」についての学習会を行ない（7月3日）、住之江・南港地域活動委員会が「住之江まつり」（7月15日）に参加しました。

心身の健康について
 6月21日 遠里小野・山之内パル委員会（大阪市）

美吉野農園見学
 6月22日 くずは地域活動委員会（枚方市）

イートアンド見学
 6月22日 寺方南・三郷パル委員会（守口市）

みんなでクッキング
 6月25日 寝屋川南地域活動委員会（寝屋川市）

キッチン・メモレシピでクッキング
 6月28日 東住吉北地域活動委員会（大阪市）

クラブコスメチックス
 6月29日 池田パル委員会（寝屋川市）

ぱるむ（お墓の学習会）
 6月29日 寝屋川西香里地域活動委員会（寝屋川市）

コープ商品 de おうちパーティー
 6月29日 やまだ地域活動委員会（枚方市）

パルカフェで試食と報告会
 6月30日 氷室パル委員会（枚方市）

平和に願いを短冊に書こう
 7月1日 くずは地域活動委員会（枚方市）

ナリス化粧品見学
 7月3日 菅原パル委員会（枚方市）

丸久小山園見学
 7月4日 港地域活動委員会（大阪市）

紀ノ川農協（とうもろこし収穫）
 7月4日 枚方中央地域活動委員会（枚方市）

カレーの食べ比べ
 7月4日 交野西地域活動委員会（交野市）

小川珈琲の美味しい淹れ方
 7月6日 大淀パル委員会（大阪市）

紀ノ川農協（とうもろこし収穫）
 7月9日 寝屋川西地域活動委員会（寝屋川市）

紀ノ川農協（とうもろこし収穫）
 7月9日 寝屋川東香里地域活動委員会（寝屋川市）

大阪港フェニックスセンター
 7月9日 寝屋川東地域活動委員会（寝屋川市）

小川珈琲見学
 7月10日 常盤パル委員会（大阪市）

生野菜でつくる食材セットを試してみよう
 7月10日 上野口パル委員会（門真市）

紀ノ川農協（とうもろこし収穫）
 7月11日 住之江地域活動委員会（大阪市）

立命館平和ミュージアム
 7月12日 生野地域活動委員会（大阪市）

苔玉作り&試飲
 7月12日 成美・中央パル委員会（寝屋川市）

COOP商品を使って楽しくクッキングしよう
 7月12日 榎本パル委員会（大阪市）

エコポイッスルにレジンでデコレーション
 7月12日 木田パル委員会（寝屋川市）

紀ノ川農協（とうもろこし収穫）
 7月14日 つだ地域活動委員会（枚方市）

紀ノ川農協（とうもろこし収穫）
 7月15日 榎本パル委員会（大阪市）

東洋ライス
 7月17日 城東北地域活動委員会（大阪市）

お茶会
 7月19日 北門真地域活動委員会（門真市）

大醬見学
 7月20日 まきの地域活動委員会（枚方市）

※とりくみのお知らせは該当地域の共同購入・個配の組合員さんにお届けしています。

みんなに広めよう!!

私のお気に入り募集!!

- 食べた感想、使った感想
- わが家での使い方（アレンジレシピも大歓迎）
- おすすめポイントなど

- お気に入り商品の名前（雑貨でもOK）
- 商品のエピソード

- ①住所
- ②お名前
- ③組合員コード

をご記入のうえ、お気軽にご応募ください!!

「これよく買うよ!」「これ便利!」そんなみなさんの生協のお気に入り商品をぜひ教えてください!! ご応募お待ちしております☆



※応募いただいた写真はお返しすることができません。ご了承ください。

- 商品と人物が一緒に写っているもの
※お写真はご本人さんでも子どもさんでもOKです
- 使っているところの写真（料理の写真など）

HPの専用フォームからの応募



郵送の場合：〒534-0024
 大阪市都島区東野田町1-5-26
 おおさパルコープ 機関紙ぱるタイム係
 メールの場合：paltime@palcoop.or.jpまでお送りください。

ご応募いただきました内容は、順次ぱるタイムで紹介させていただきます。ご紹介させていただいた方には図書カードをプレゼント☆
 ※商品のリクエストコーナーではありません

知ってそうで知らないプラスチックごみ

京橋事務所（本部） 参加116名（組合員活動委員）

2018年度
 第2回
 推進学習会
 （7月5日）



講師の浅利さん

今回の学習会では、今年の通常総代会でも発言があった私たちが普段使っているプラスチックのごみについて、どのように社会的な問題になっているのかということ京都大学大学院の浅利美鈴さんをお招きし、学習しました。

まず、プラスチックの便利さや状況、プラスチック議論のきっかけになった問題の海ごみ、私たちがくらしの中でできることは、どのようなことがあるのかをお話いただきました。

「プラスチックは丈夫・軽量で労働・運搬面でメリットがある反面、摩耗し海へ流れ出ることで食物連鎖に取り込まれ、生態系に影響を及ぼすなどできるだけ循環（リサイクル）利用することを真剣に考える状態となっています。

そして、日本の海ごみも重要ですが、世界の状況を知っておくことも必要です。2050年までにこのまま人口が増え、経済レベルが発展しプラスチックの消費が増えたと海洋中のプラスチックの量が魚より多くなると言われているのが世界の状況です。世界で

は増え続けるごみに対し危機感を持ち、プラスチックの使い捨て商品の禁止・素材の転換など、「脱プラスチック」に向けて取り組んでいます。

私たちができることは、ごみの少ない買い物をこころがけ、レジ袋を利用しない、傘袋の再利用など基本的なことをすることで、プラスチックを半減させる原動力となります」と締め切ってくださいました。

参加者からは、「使い捨て容器やペットボトルを便利だと思って、必要以上に使っていました。きっちり分別しているのでも少しも悪いとは思っていませんでしたが、リサイクルにお金がかかることや埋めて驚きました」「何となく毎日のごみの分別はするものの、その先を考えるよい機会になりました。その先が海ごみとなって世界に流れていることを知ることによって、普段何気なく使っているウエットティッシュやペットボトルを減らしていかなければ」と改めて感じました」「魚の量より海ごみの量が多くなる」と聞いてゾッとしました」「試食会の時など少しでも話題に出来たら…」などの感想がありました。

いきいき昼食会城東

6月1日 城東組合員会館 参加30名

防災食をご馳走にして食べてみよう!



実際に食べながら「おいしい!」「災害時はお湯なんてないから水だけでできるのは大事やね」と感想を交流。中には「非常食という名前がアカンわ!もうちょっと安かったらいいの!」という意見も。食事の後は、申請すれば無料で配布してもらえる大阪ガスの「考える防災教室」という冊子を見ながら、さらに日頃の備えについて交流しました。「普段から使ってはまた買い足すローリングストックをしているよ」「防災グッズは手の届くところに置くようにしてる」。みんな食べてしゃべって考えた昼食会となりました。

着目し、実際に非常食をおいしく食べながらみんなで防災のことを考えようというメニューを決めた今回の昼食会。

「非常食は日常食」をテーマに、「ずっとボラの会」の活動も続けている佐伯さんから説明。「非常時にこそ普段食べ慣れた食事がホッとします。今のうちから作って食べ慣れておくことも備えのひとつです」

災害に備える中で、食生活の改善も必要です。防災食は、災害時に役立つだけでなく、普段の食生活でも活用できるものがあります。今回の昼食会では、防災食の魅力を伝えるだけでなく、普段の食生活でも活用できるものをご紹介します。

いきいき昼食会城東とは?
 65歳以上の方を対象に、月1回城東組合員会館で楽しく交流する昼食会。毎回テーマごとにお楽しみ企画もあります。くらしネットの活動として今年で20年目を迎える。

昼食会常連さん

ここには毎回食べるだけでなく勉強しに来ているのよ。いつも新しい発見があるの。そういう食べ方もあるんや!とか。みんな生き生きしてるしね。

CO-OP大豆（ドライパック）・ミックスピーンズ・カットトマト缶・シーチキン・ブイヨンを使ったトマト煮

バナナとマシュマロにチョコソースをかけたチョコフォンデュ



CO-OPわかめスープ（賞味期間1年）

子育て・くらしネットグループ活動のコーナー



発案・企画の佐伯さん



各テーブルでスタッフが作り方を説明

※ずっとボラの会…
 東日本大震災以降「大阪でできる活動を」と、パルコープの店頭やイベントで震災支援の物産販売をしている組合員さん有志の会。